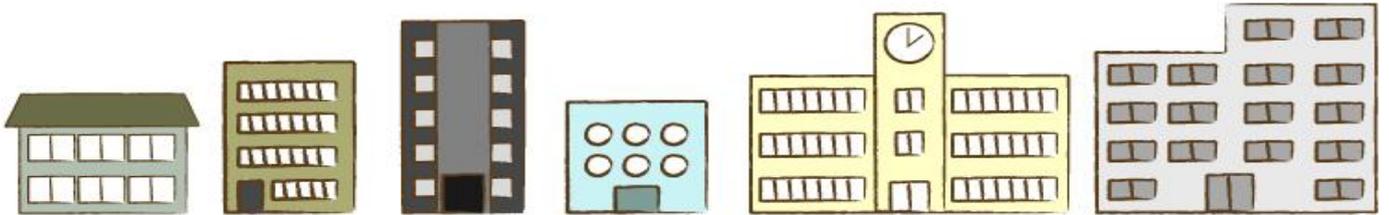


# 第1回 ISO26000講演会

～すべての組織に問われる社会的責任～



昨年11月に発行された**社会的責任(SR)**に関する国際規格、**ISO26000**。従来言われてきた「企業」の社会的責任(CSR)のみならず、NPO法人や行政、労働組合など、**すべての「組織」**を対象としています。

そこで、ISO26000の発行を契機に、「**組織の社会的責任(SR)を考える**」をテーマに、2年間で4回程度の講演会や研修会を予定しています。社会的責任(SR)への理解を深めるとともに、**セクターを越えた連携**のきっかけづくりの場として、様々なセクターの方々が交流しお互いの理解を深める機会にしたいと考えています。

その第1弾として、産業界から**日本代表**としてISO26000策定の議論に初期から携わってこられた第一人者を講師に迎え、ISO26000の**基礎知識**や**活用のためのヒント**を学びます。また、島根県内のSRに関する先進的な事例発表も行う予定です。ぜひご参加ください。

## ◆基調講演(14:00~15:30) 関 正雄 氏

株式会社 損害保険ジャパン (理事 CSR統括部長)



1976年東京大学法学部卒業。同年安田火災海上保険(現・損保ジャパン)入社。システム企画部、社長室、営業開発第一部などを経て2003年CSR・環境推進室長に就任。2009年10月から現職。「ESD(持続可能な開発のための教育)円卓会議」委員(環境省)、ISO26000社会的責任規格作業部会の日本産業界代表エキスパート、日本経団連「企業市民協議会(CBCC)」企画部会長などを務める。

著書に「ISO26000を読む」日科技連、「社会的責任の時代」東信堂(共著)、「会社員のためのCSR経営入門」第一法規(共著)など。

## ◆県内事例発表・質疑応答(15:45~17:00)

### 事例① 森林を守ろう!山陰ネットワーク会議

- 山陰合同銀行とNPO等の協働による森林保全活動  
(発表者: NPO法人もりふれ倶楽部 野田 真幹氏)

### 事例② 株式会社ウェルネス湖北

- ピンクリボン運動やがん募金などの社会貢献活動

## ISO26000のJIS化決定!

**松江** 9月28日(水)  
(14:00~17:00)

くにびきメッセ(501大会議室)  
定員:100名

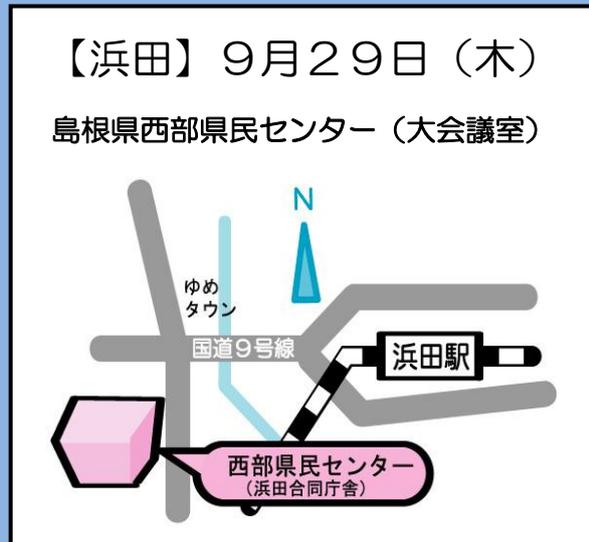
**浜田** 9月29日(木)  
(14:00~17:00)

西部県民センター(大会議室)  
定員:50名

◆対象者: 県内のNPO、行政、企業、労働組合、自治会など

◆参加費: 無料

## 会場周辺案内



### 【問合せ】

(公財)ふるさと島根定住財団

担当：森山・柏木

〒690-0003

松江市朝日町478-18 松江テルサ3階

TEL：0852-28-0690

FAX：0852-28-0692

E-Mail：shimane@teijyu.or.jp

### 【申込方法】

●FAX/Eメール/郵送にてお申し込みください。(Eメールの場合は、必要事項の①希望日と会場、②お名前(ふりがな)、③所属団体名、④電話番号、⑤今回学びたいことを記入してください。)

### 【申込締切】9月21日（水）

※定員に達し次第締め切りますので、参加申し込みはお早めに！

## 『第1回 ISO26000講演会』

申込書 (FAX：0852-28-0692)

希望日・希望会場	<input type="checkbox"/> 松江会場（9/28） <input type="checkbox"/> 浜田会場（9/29）
ふりがな	
お名前	
所属団体	
電話番号 (携帯電話)	
メールアドレス	
今回学びたいこと	